
叫び

インフィニティ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
叫び

【コード】
N8010C

【作者名】
インフィニティ

【あらすじ】
詩です。苦しく辛い状況を叫びとして問い続けその答えを求めます。

(前書き)

世の中の全ての人には必ず悩みがあります。他人には小さな悩みでも自分にとっては大きな悩みです。自分を大事にしてください。

ああ雨が降るもう少しで降りはじめる。

ああ沈んでゆく私の心私の魂。

どこまでも続くこの道を雨に打たれ続けながら歩かなければならぬのか。冷たい、寒い、身体に突き刺さるように一粒一粒が当たって砕け散ってゆく。地に墜ち砕け散った一粒は寄り集まり大きな川に変わりやがて海の一部になる。けれどその一粒の意味は何なのか分からない。人も時代も同じ流れに任せていつかは混ざる。一人じやなにもできない…孤独なままでは生きては行けない…。

人は決して一人では生きられない。

傷つけて傷ついても時間は永遠に流れ続けるのになぜまた繰り返してしまふんだろう…。学んだはずの答えをどうしてまだ問いかけているんだろう？誰か教えて生きる喜び死ぬ悲しみ教えてくれ人間をまだ生きてるけれどもただそこにいるだけ…生き続ける意味は？死んで逝く意味は？誰が知っているんだろう？教えてくれその意味を！これほど問いかけているのに…叫び続けているのに…なぜだ？私の心も声も届かないと言うのか？戦う事でしか互いの存在を認めずに…死んで逝くだけ忘れ去られ…それでも残された私たちは悲しみに打ちのめされながらも必死に生き続けているというのに！いつまで…？いつまで堪えればいい…？どこまで…？どこまで傷付け合えば気がすむのだ…？この世の終わりまで…？永遠に未来永劫に繰り返すつもりなのか！『たった一度の過ちが大きな罪になるでしょう…どんな事でも争いは人を傷付け合うだけ…生きてと願いつつても…争いの先に光はない…決して…』

(後書き)

心の叫びはだれでも持っているものだと思います。苦しくて押し潰されそうになったとき一度は思いきり声に出して叫んでみてください。苦しみを解放させてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8010c/>

叫び

2010年12月31日22時35分発行